



プレナリーセッション

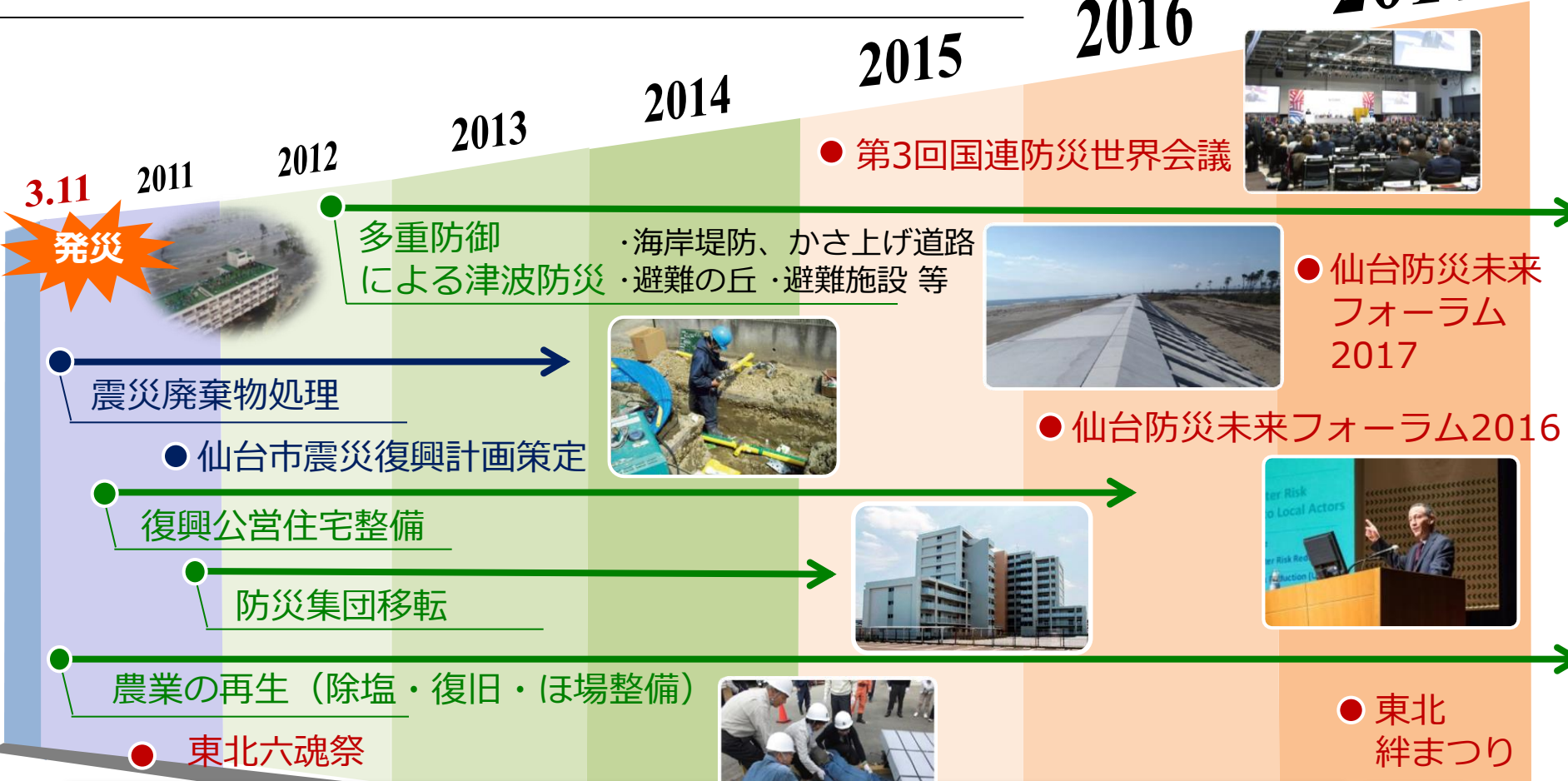
「より良い復興」の実践的な取り組みと今後の方向性

仙台発「より良い復興」

— 「Build Back Better」仙台モデルの提示 —

仙台市長 郡 和子

仙台市の復興の歩み



多重防御による津波防災
 ・海岸堤防、かさ上げ道路
 ・避難の丘・避難施設 等

震災廃棄物処理

● 仙台市震災復興計画策定

復興公営住宅整備

防災集団移転

農業の再生（除塩・復旧・ほ場整備）

● 東北六魂祭

さまざまなソフト事業の展開

・地域防災計画の見直し・被災者の生活再建支援・仙台版防災教育 等



仙台市の復興の基本的な考え方

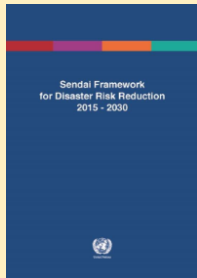
復興に向けた
4つの方向性

- 1 減災を基本とする防災の再構築
- 2 エネルギー課題等への対応
- 3 自助・自立と協働支え合いによる復興
- 4 東北復興の力となる経済・都市活力の創造

第3回国連防災世界会議の開催

「仙台防災枠組」の採択

「より良い復興」
(Build Back Better)



災害の発生後の復興段階において、災害前の状態に戻すだけでなく、次の災害発生に備えてより良い状態にするという考え方。



「仙台らしい」復興事業

事例1

避難所運営の見直し



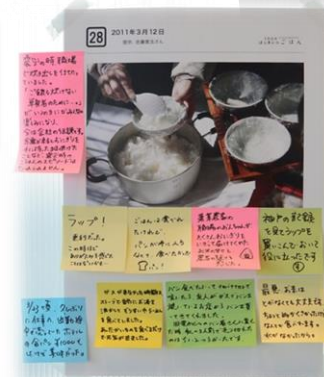
事例2

被災者生活再建加速プログラム



事例3

震災復興メモリアル事業



「仙台らしい」復興事業

事例1 避難所運営の見直し

震災前

区役所職員のみによる避難所運営を想定、行政と地域の役割分担が不明確

震災後

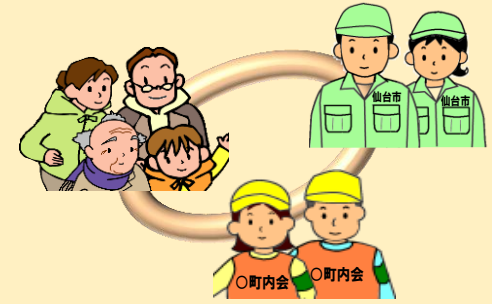
- ① 地域団体と避難者、市職員の協働による避難所運営



- ② 地域の実情に応じた「地域版避難所運営マニュアル」を作成



- ③ 「避難所担当課」を設置し、顔の見える関係を構築



ポイント

地域性

地域の特性を生かした「自助・共助」「公助」による 防災・減災対策の実施

「仙台らしい」復興事業

事例2

被災者生活再建加速プログラム

仮設住宅入居者への支援

戸別訪問による生活状況
や再建方針等の把握



個々の世帯が抱える
課題の整理・分析

支援者間の情報共有と
役割分担の明確化



日常生活
支援世帯

生活再建
可能世帯

日常生活・
住まいの
再建
支援世帯

住まいの
再建
支援世帯

高↑住まいの再建
の実現性
↓低

低← 日常生活の自立性 → 高

ポイント

多様性

多様な意見やニーズを汲み取りながら、本市と関係機関、団体、NPO等との情報共有の仕組みを構築し、役割分担による支援を実施

経験をつなぎ、そして未来へ

防災環境都市・仙台

「仙台らしい」復興事業

事例3 震災復興メモリアル事業

先人の知見を十分生かせなかった反省、災害から得た教訓の風化を防ぐ必要

仙台市震災復興メモリアル等検討委員会における検討

- 震災遺構の保存
- メモリアル交流施設の拠点整備
- 震災復興記録誌作成



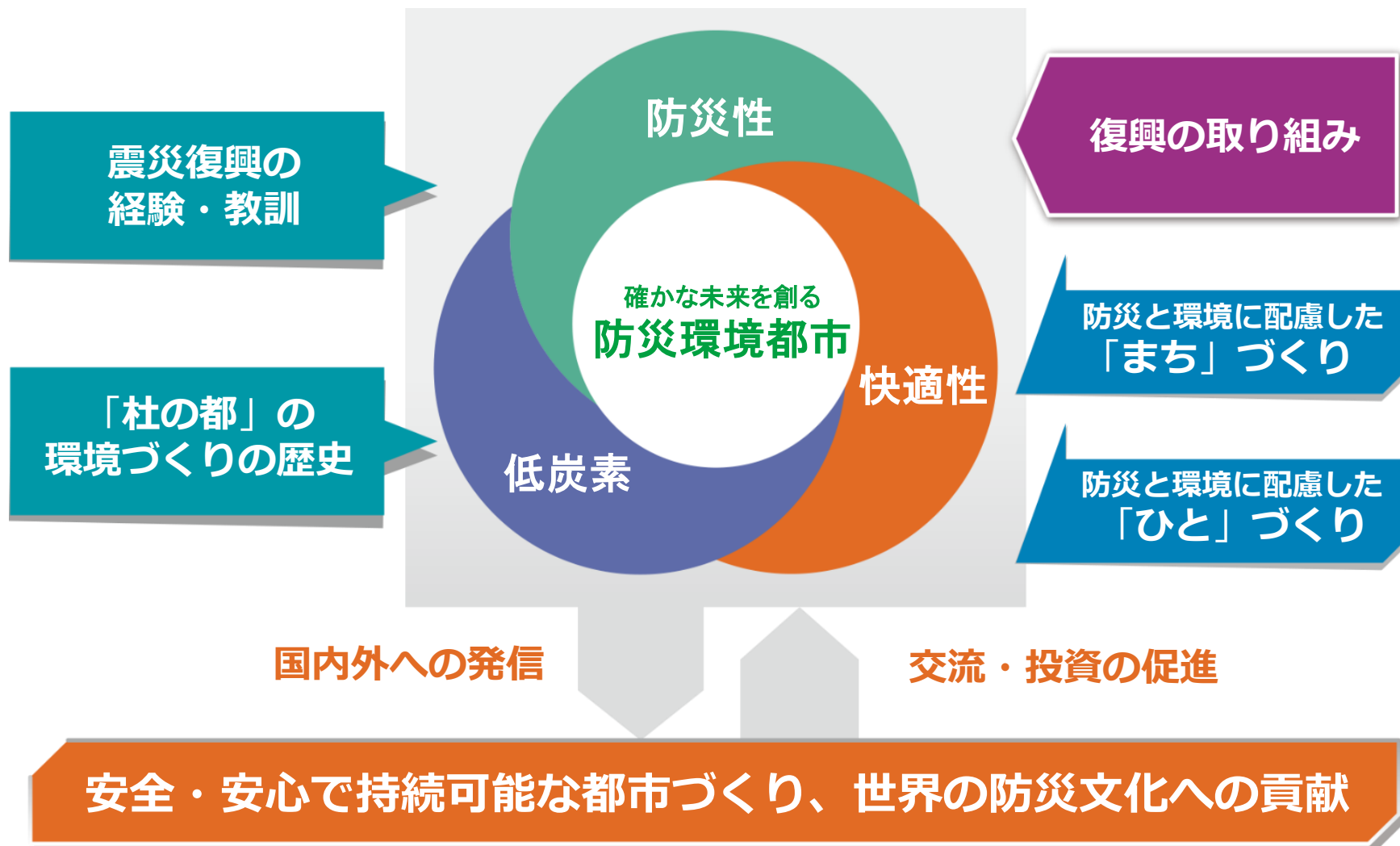
- 第3回国連防災世界会議の開催
- 仙台防災未来フォーラムの開催



ポイント **学び、伝える**

震災の記憶を未来や世界につなぐ、長期的な視点での継承・発信

仙台らしい復興＝「仙台モデル」の提示



仙台らしい復興＝「仙台モデル」の提示

地域性

に応じた連携

多様性

を踏まえた支援

一人ひとりの経験を
学び、伝える

市民の信頼を大切にした復興の取り組み

「より良い復興」の仙台モデル

「防災環境都市・仙台」 を目指して



プレナリーセッション

「より良い復興」の実践的な取り組みと今後の方向性